

平成27年度活動報告

江角学びの交流センター

はじめに「地域貢献推進室」の設置および「評議員会」の開催ー

平成27年度、当センターは規程を改正し新たな取り組みを始めた。まず当センター内に新たに「地域貢献推進室」を設置した。近年大学の存在意義を問う「社会貢献」を求める声は急速に高まっている。地方大学の使命として、「教育」「研究」とともに第3の柱として地域貢献活動が掲げられるようになったのである。本学の地域貢献活動は当センターの活動はもとより、自治体や産業界との連携事業、学生ボランティア活動、地域志向の教育課程の編成等々幅広い内容を含んでいる。

新設された「地域貢献推進室」は当センター規程第4条4項によると、地域社会と当センターならびに全学的組織を結ぶ窓口としての機能を有し、地域貢献事業を推進することを目的とする。地域からの要望を受け取る窓口としての役割を持たせ、情報を一元化し、本学の地域貢献活動全般を全学的な取り組みへと振り分け発展させるものである。したがって当センターは、従来の活動に加えて、本学のあらゆる地域貢献活動の主幹的な機能の担い手としてすべての学生・教職員と協働することとなった。

第二に「評議員会」を年1回開催することである。当センター規程第7条2項にあるように、学長以下の評議員の構成メンバーに学外評議員を委嘱し、本学の地域貢献活動を外部から客観的に評価していただくことを目的とする。

1 地域人間科学研究所

平成27年度は、共修講座「かごしま学」の公開講義・本研究所主管の文化講演会として、京都大学防災研究所の井口正人教授による「続発す

平成27年度活動報告

る日本の水蒸気噴火—そして桜島噴火を考える—」を開催した。実施状況は下記のとおりである。また、講演内容の詳細については、本誌巻頭の「特別講演」として掲載している。

「かごしま学」公開講義・文化講演会

演題「続発する日本の水蒸気噴火—そして桜島噴火を考える—」

講師：井口正人氏

(京都大学防災研究所火山活動研究センター教授・センター長)

日時：平成27年7月2日（木）14:50～16:20

会場：本学大講義室（入場無料）

主催：鹿児島純心女子短期大学

主管：江角学びの交流センター・地域人間科学研究所

対象：本学学生・学園教職員・一般

入場者数：約200名



2 生涯学習支援室

「純心市民講座」は例年とおりの講座を引き続き実施することができた。昨年度新規開講した韓国語講座「好っじゃ韓国語（入門）」も順調に受講生が定着してきた。今年度の開講講座および受講者数は次頁のとおりである。

想林第7号

平成27年度 純心市民講座実施状況

講座区分	講座名	担当講師	対象	定員	受講者数	会場
共修講座 (一般教養)	かごしま学 前期 木曜 14時50分～16時20分	中野 翠 橋村 健一 小川 学夫 井口 正人 久保田 瑞成 伊集院 久信 河野 一典	一般成人	10名	0名	本学 2号館308教室他
	生命と環境 前期 金曜 10時40分～12時10分 (全15回)	櫻井 真	一般成人	10名	0名	本学 27号館415教室
共修講座 (一般教養)	哲学 前期 金曜 10時40分～12時10分 (全15回)	河野 一典	一般成人	10名	2名	本学 27号館318教室
	倫理学 後期 火曜 9時00分～10時30分 (全15回)	河野 一典	一般成人	10名	0名	本学 2号館410教室
	人間学 後期 (全15回)	奥村 和滋 佐々木 亘 河野 一典	一般成人	10名	3名	本学 27号館606教室 他
	現代を生きる知恵 土曜 13時半～15時半 7/4～9/19 (全4回)	小玉 智治 久保田 瑞成 河野 一典 奥村 和滋	一般の方	20名	延べ43名	かごしま県民交 流センター
外国語講座	英会話 初級 (春季) 5/13～7/15 水曜 18時半～20時 (全10回)	Ryan Cox	15歳以上 の方	10名	10名	鴨池公民館 (第1研修室 A)
	英会話 中級 (春季) 5/12～7/14 火曜 18時半～20時 (全10回)	Adriana Estevez	15歳以上 の方	10名	9名	鴨池公民館 (第1研修室 A)
	英会話 上級 (春季) 5/12～7/14 火曜 18時半～20時 (全10回)	Sonya Govey	18歳以上 の方	10名	8名	鴨池公民館 (第1研修室 B)
	好っじゃ韓国語 入門 (春季) 5/13～7/15 水曜 19時～20時半 (全10回)	李 賢雄	15歳以上 の方	10名	10名	鴨池公民館 (第1研修室 B)
	英会話 初級 (秋季) 9/30～12/2 水曜 18時半～20時 (全10回)	Ryan Cox	15歳以上 の方	10名	7名	鴨池公民館 (第1研修室 A)
	英会話 中級 (秋季) 9/29～12/1 火曜 18時半～20時 (全10回)	Adriana Estevez	18歳以上 の方	10名	5名	鴨池公民館 (第1研修室 A)
	好っじゃ韓国語 入門 (秋季) 9/30～12/2 水曜 19時～20時半 (全10回)	李 賢雄	15歳以上 の方	10名	11名	鴨池公民館 (第1研修室 B)
	はじめての英会話 (幼児コース・ 春季) 6/20～7/25 土曜 ①4・5歳児コース 9時～9時50分 ②5・6歳児コース 10時～10時50分 (各コース 全6回)	John Tremarco	就学前の 児童 (4～6歳)	①10名 ②12名	①15名 ②13名	本学 江角学び の交流センター ブレイルルーム または27号館 318教室

平成27年度活動報告

外国語講座	はじめての英会話（小学生コース・春季） 6/20～7/25 土曜 ①初心者コース 9時～9時50分 ②高学年コース 10時～10時50分 （各コース 全6回）	Adriana Estevez	小学生	①15名 ②15名	①17名 ② 6名	本学 10号館401教室
生活学講座	親子でクッキング 8/6(木) 10時～13時 秋を感じる 松花堂弁当 9/19(土) 10時～13時	進藤 智子 大山 典子	小学生の 親子 一般成人	20組 20名	20組 52名 18名	本学 調理室 (1号館101教室) 本学 調理室 (1号館101教室)

7年前、「開かれた大学」をめざして本学の正規授業を共修講座として一般市民にも公開し始めた。毎年人数は多いとは言えないが、受講していただいていることに感謝したい。今後とも働く社会人やシルバー世代の方々の学び直しに込められるような大学にしていけることが必要との思いがある。開講科目を常に検討し、さらなる拡充に努める所存である。科目等履修生制度を利用すれば、共修講座のみならずその他の本学の正規授業を一般の方も受講する道が開かれている。将来の大学のあり方も徐々に変化し、リフレッシュ教育（社会人の学び直し教育）が浸透していくのではなかろうか。

「はじめての英会話」（こども英会話講座）や「親子でクッキング」（調理・食育講座）には、本学英語科と食物栄養専攻の学生たちが、ボランティア・アシスタントとして運営に携わっている。学生たちにとっては専門教育の実践的な教習の役割を果たすとともに、学生の社会活動への参画を促し地域との交流を推進する点で、本学の社会貢献活動の一つとして意義深いものである。学生たちの活発な地域貢献活動を教育カリキュラムの中に位置づけ、地域の発展に尽くす有為な人材を育成する一助となることを願う次第である。



はじめての英会話（小学生コース）



親子でクッキング

今後とも「純心市民講座」が本学の研究・教育機能を活性化するとともに、市民の生涯学習に寄与し、本学と地域社会との交流の橋渡しとなることを切に願っている。

(文責 河野一典)

3 こどもの未来支援室

平成27年度も子育て支援への取り組みの一環として、「純心こども講座」を企画・実施し、5月から7月の期間に「リズムあそび」「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」の講座を、それぞれ月1回のペースで実施した。開講講座および参加者数等は、下記「平成27年度『純心こども講座』実施状況」の通りである。講師として、榎本容好氏（鹿児島県美術協会会員）を新たに迎えた。

平成27年度「純心こども講座」実施状況

講座名	回	期日	担当講師	定員	受講者数	会場
リズムあそび	1	5/23	吉留早木子	40組	51名 30組	本学 体育館
	2	6/6			41名 26組	
	3	7/4			32名 23組	
いろとあそぼう・ かたちとあそぼう	1	5/16	榎本 容好	20組	31名 20組	本学 プレイ ルーム
	2	6/20			25名 14組	
	3	7/11			21名 13組	

注1) 対象：就学前の幼児（2歳～6歳）とその保護者

注2) 時間：各回ともに午前10時30分～午前11時30分

今年度は「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」の講座からスタートした。初回講座では「お花畑を作ろう」をテーマに、会場全体を大きく使った活動が展開された。床も壁も使用して、色画用紙で作られた春の花や虫の飾りを貼ったり、指で描くのに適した絵の具で壁に絵を描いたりし、春の喜びがいっぱいに表現された会場となった。

「リズムあそび」では、最終回に「夏祭り」がテーマの講座を実施した。みんなで音楽やリズムに合わせて体を動かす全体での活動と、体を使った思い思いのあそびが楽しめるコーナー活動を組み合わせた2部構成で展開し、最後は参加者全員でおみこしを担いで体育館内を練り歩いた。



「リズムあそび」「いろとあそぼう・かたちとあそぼう」の様子

平成27年度も「純心こども講座」を無事に終了することができた。今年度は学内の事情から、短期集中での開講となった。また、例年実施している「親子のお楽しみクリスマス会」の実施は見送った。各講座の最終回で受講者を対象に実施したアンケート調査では、参加いただいたお子様について「とても楽しんでた」「楽しんでた」という回答が98%となり、高い満足を感じていただけたようである。自由記述欄では、今年度の実施が3回であった事について、「もっと回数を増やして欲しい」「例年どおり4回実施して欲しい」というコメントも見られ、純心こども講座を楽しみにしていただいていること、地域に定着した講座となってきたことを感じる事ができた。「純心こども講座」は平成14年度にスタートし、今では「こども講座」や「リズム」「いろ・かたち」といった愛称でも親しまれる講座となっている。次年度も高い満足を感じていただける講座が提供できるよう努力・改善を続けていくとともに、この事業が地域に開かれた講座として、地域と本学をつなぐだけでなく、親子の関わりを深めたり、保護者同士の結びつきを深めたりする機会となっていけるよう工夫していきたい。最後に、「純心こども講座」にご参加いただいた方々、学生、スタッフに感謝申し上げたい。

(文責 森木朋佳)

